## 御池器派ニュースレター

令和7年6月30日 Vol.136

令和7年6月は環境保全活動を2回実施しました。西部指定地の南端や、中央観察橋北において日照環境を改善するためヨシなど抑制種の除去を行いました。除去作業を進めた

西部指定地南端では、ミミカキグサの小さい花が少しずつ芽生えてきています。今後もボランティアをはじめとする、市民の皆さんに、御池沼沢植物群落の本質的な価値や、食虫植物など生育する群落の魅力を伝えていきます。ぜひ西部指定地南端に芽生えたミミカキグサの様子をぜひ観察してみてください。



6月14日には、自然観察・保全体験会を開催しました。講師に木村裕之さんと川村龍也さんを迎え、御池沼沢に生息する植物や鳥、昆虫などについて、実際に植物を見たり、鳥の鳴き声を聞いたりして学びました。あいにくの天気でしたが、15名の方に活動を楽しんでいただきました。

## ◆観察会で見られた主な動植物

ヒクイナ:水田、水辺の草地に生息している。 西部指定地の中央観察橋から声が 聞こえた。

トキソウ:5月下旬、数を数えたところ400株 以上が確認された。

ノハナショウブ: 花弁は黄色いのが特徴。

東部指定地で多く見られた。



## |7月の活動予定|

7月5日(土) 東部指定地 ハルリンドウ周辺除草、ミクリガヤ観察 午前8時30分から10時00分(7月は通常より1時間早い実施となります)

「令和7年度活動予定」の中で、8/20(水)に 予定していた活動は、この学習会に変更となりました。8/20(水)の活動はありません。この学習会にぜひお申し込みください。

## |7月30日(水) 天然記念物学習会のご案内

「御池沼沢5つの謎を解き明かす」~その自然の姿と守りかた~ 日時:令和7年7月30日(水)10:00~11:30(9:30受付開始)

講師:四日市市文化財保護審議会委員

里山湿地研究所代表·愛知教育大学非常勤講師

富田 啓介さん

場所:四日市市総合会館7階 第2研修室

定員:40 名程度(応募者多数の場合は抽選)

申込:名前、年齢、参加人数(1組2人まで)、住所、電話番号、メールアドレス(あれば)を明記

して申込フォーム、または往復ハガキにて申し込んでください。

文化課「天然記念物学習会」まで。7月17日(木)必着

